

東海四局長とプラチナくるみん 1号企業が懇談

6月28日、愛知・岐阜・静岡・三重の四県の労働局長が、「プラチナくるみん」認定企業である名古屋眼鏡（株）（名古屋市中区）を訪問しました。

名古屋眼鏡（株）は、通常の「くるみん」制度より高水準な取組を実施した企業に対して認定する「プラチナくるみん」を愛知県下で最初に認定された企業です。

同社の小林社長からは、育児休業者に対する休業取得時や復帰後の配慮、短時間勤務労働者が希望通りの時間帯が選べるような配慮、社員の多能化の推進、在宅勤務活用などの説明がなされました。また、採用活動における工夫等、一連の取組が女性活躍推進にもつながっていることがうかがわれました。

